

2023年度セメント需要見通し

2023年2月
一般社団法人セメント協会

国内需要

2023年度の国内需要は、38,000千t(前年比101.6%)と見通した。

【官需】

2023年度公共事業予算は当初と補正(防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策)の予算で、それぞれ前年度と同水準確保されていること、低下傾向にあった予算執行率は下げ止まりの動きはみられる。一方で、労務費や建設資材価格の上昇も懸念されることから、2023年度官需は前年並みと見通した。

【民需】

住宅投資について、2023年度新設住宅着工戸数は建設コストと住宅ローン金利のさらなる上昇懸念からやや減少すると予想される。一方、設備投資については、都市部の再開発工事が継続し、事務所は前年を上回り、店舗、工場、倉庫も高水準を維持すると予想されること等から、2023年度民需は前年度を上回る水準になると見通した。

輸 出

引き続き世界情勢の不安定要素が多い中、エネルギー価格の変動が続くことが予想されることから、生産コストの高止まりが続く厳しい輸出環境が続くものと見込まれ、対前年1,300千t減の7,000千t(前年比84.3%)程度と見通した。

(単位:千t、%)

	2022年度		2023年度	
	見込み	前年比	見通し	前年比
国内需要	37,400	98.7	38,000	101.6
官需	16,600	93.9	16,600	100.0
(構成比)	(44.4)	—	(43.7)	—
民需	20,800	102.9	21,400	102.9
(構成比)	(55.6)	—	(56.3)	—
輸 出	8,300	72.3	7,000	84.3

以 上